1. 駐車場に関する意見交換

議題	内容
● これまでの議論	● 車で来園した人が無料で駐車できるスペース ● 遠方からの来訪者向け駐車場 ● 公共交通機関や自転車でアクセスしやすい設計 ● 障害者向けの駐車場整備 ● 北側道路：北側道路を活用した駐車場を整備 ● テニスコートの近く、すもう場、廃車置場：臨時駐車場 ● 最小限の駐車場を設ける ● 体が不自由な方専用の駐車場を設ける ● 静大付属幼稚園のスペース：デッドスペースを駐車場化する
● どこに配置するか	● 公園内に駐車場を造ることは、車と人の動線、歩道がまじわることになるため危険。 ● 北側道路上駐車の台数増、白線を引いて駐車場を整備（両側）50～60台確保。反対側の方が公園に入ると危険なので、公園側だけでも良いかも。3時間まで無料など時間制で考える。イベント時のみ利用も可。 ● 北側道路上駐車ついて、現状40台～45台は駐車でき、これ以上台数を増やすことは危険。現状の使い方が良い。 ● 大岩車庫を利用する。土砂災害特別警戒区域のため、雨の日や危険な日は使用しないなど運用が必要。 ● JA駐車場の有効利用⇒現在、賃貸で他者へ使用させている。 ● 北側スポーツ広場駐車場及び静大附属幼稚園の有効利用。道路を横断するため横断歩道や陸橋を設置する方法もある。 ● 図書館の専用駐車場を立体駐車場として改良。 ● 管理棟の駐車場は、乗降の場とて利用し駐車場ではない。体が不自由な方々も利用できる。
● どのぐらいの規模が必要か	● 園外で安全が確保できる範囲で整備すれば良い。台数は決めない。 ● 台数を事前に決めた方が良い。近い人が使用することが多いと思う。ニーズを把握したい。 ● 駐車場の必要台数はキリがないため、公共交通を優先して使ってほしい。 ● 周辺の有料駐車場40台も城北公園の駐車場として、カウントしシェアすれば良いのでは。
● どのような駐車場が必要か	● グラウンドで活動される方（グランドゴルフ、スポーツ団体、子どもの遊具（三輪車など）を持っている方、若い方など）のための駐車場 ● マルシェでは、路上駐車場、周辺有料駐車場も満杯。イベント時に使用できる既存駐車場を増やしたいので、そのような駐車場を事前に把握しておきたい。 ● 障がい者の方がアクセスしやすいように。 ● 遠足用バスの乗降場の確保。現地集合、現地解散もある。

2. カフェに関する意見交換

議題	内容
● これまでの議論	● 何もしなくても満足できる居心地の良い空間 ● のんびり過ごせる場所（読書や昼寝ができる） ● 仲間で飲食や談笑できる場 ● 顔見知りが増えるコミュニティスペース ● アイスクリームなどを販売する小さな店舗 ● 住民が飲食を楽しめる環境 ● 軽食や飲み物が購入できる場所
● カフェの必要性について	● 公園の中に建物を新たに造る必要はないのでは。周辺店舗への配慮は必要では。 ● 周辺で買い物したり、持参したりする方が多いので、公園内にベンチがあれば良いのでは。 ● 図書館との連携は考えるべき。 ● キヨスク、キッチンカーなどの移動が容易な施設で良いのでは。 ● 平日は、カフェを欲している人は少ないのでは。土日だけで良いのでは。 ● 幼稚園の土地や周辺の土地など、公園の外に店舗の誘致。 ● 図書館の中で軽食を食べられる空間、店舗がほしい。図書館の2階が空きスペースがあるので有効活用すべき ● 賑わいは公園周辺。公園の中はあくまでも癒しの空間
● どこに配置するか	● キッチンカー、キヨスクは公園内、堅牢なカフェは公園外。 ● キッチンカーなどは子ども広場にあれば良いと思うが、以前に社会実験をやったがうまくいかなかった。 ● 図書館周辺の芝生広場。図書館と公園をつなぐきっかけの場としてキッチンカーを配置する。図書館近くで読書テラスがあれば良い。図書館前でお話会などのイベントを図書館側が企画してほしい。
● どのぐらいの規模が必要か	● 堅牢な建物は不要。 ● 移動できるカフェやキッチンカーで良い。
● どのようなサービスが必要か	● 芝生広場でベンチやチェアなど座れる環境がほしい。 ● キッチンカーが出店しやすい電源を確保してほしい。 ● ゴミが増える可能性がある。 ● 現状、園路にゴミが落ちていることはないが、植込みへの投げ捨てが見受けられる。

3. 高木(樹木)に関する意見交換

議題	内容
● これまでの議論	● モンパルナス側は木の間引きをする。 ● キンモクセイ等の生垣を撤去するか検討する。 ● 低木を整理し、見通しを良くする。 ● 大木の枝打ち、先端切りを行う。 ● 樹木の管理、専門家(樹木医)と市民が一緒に手入れできる仕組みづくり ● 見通しの確保する仕組みづくり
● 高木をどのように取り扱っていくのか	● 10m以上の高木は何とかしてほしい。これから高木が危険になる。 ● 特に東側、西側の高木を低くしてほしい。植え込みもカットしてほしい。 ● 今は正常な状態ではないことが皆さんの認識だと思う。このため、正常な状態にしてもらいたい。 ● 公園全体が明るくなってほしい。特に図書館の周り
● どの高木を処置していくのか	● 残すべき高木と、伐採する高木を選定すべき。ケヤキ並木の高木は保存。 ● 曲がっているヒマラヤ杉は伐採する。 ● 安全と景観の両立が必要ではないか。このため、ランドスケープを専門的に考える必要がある。 ● 東側は小学生の通学路になって危険。景観も大事である気持ちがわかるが、安全を優先してほしい。 ● ○年度にどのような姿になるなど方針を決めて提示してほしい。
● 植え替えなど、どのように対応していくのか	● 切るだけでなく、植え替えも計画的に実施して、安定的に緑を確保していく。

4. 住民参加型の体制に関する意見交換

議題	内容
● これまでの議論	● 公園会議を定期的に開催する. ● 市民ボランティア登録制度を設ける. ● 都立公園の管理方法などを参考にする. ● 公園レンジャーを常駐させる. ● 指定管理制度、中間支援組織の関わりを検討する ● 公園レンジャーの常設(ボランティアでもOK)、鳥、木など専門知識のガイドを行う. ● 鳥と植物などの専門家(市民ボランティア)の活動を支援する ● 地域住民(来園者)が得意な技を披露したり、教え合ったりできる仕組みを作る 。 ● 地域の人が毎週、清掃活動に参加して友達になる機会を提供する 。 ● 近隣町内会などが会合などを楽しくできる仕組みを作る 。 ● 町内会の活動に若者が参加したくなる仕組みを作る 。 ● 家族で公園清掃ボランティアに参加できる機会を提供する 。
● どのような体制(メンバー)とするか	● 東京都都立公園の事例(NPOバース)のように、市民、企業(中間支援組織)が関わる組織があれば良い。このような組織の中で、樹木の伐採も議論すれば良いのでは。
● どのようなプロセスで体制をつくるのか	● 専門的な方(中間支援)が組織に入って体制をつくる。 ● 人が集まるかが課題。参加できるメンバー(志が高い方)は一部の方だけが多い。一部の方だけに負担をかけてよいのか。 ● ゴミを集めたら、1コインもらいえるなどインセンティブを与える。 ● 公園の中で花植えの活動をされている団体がいる。そのような団体の団員を増やしていく。 ● 市民が継続のしやすさ、活動のしやすさを市が支援してほしい。
● どのような活動をするのか	● 落ち葉が多い時期や、肥料をあげなければいけない時期など公園スケジュールを把握した上で、愛護会のみならず、他の方(遠方の方も含めて)も参加して実施する。 ● ベンチの塗り替えもイベント的にやっていく。 ● 日本庭園を管理している専門業者の指導のもと参加者が学べるプログラムを設置。参加者の知識を蓄え、市民の管理の幅が広がる。 ● 公園の管理スケジュールを作成し、色々な団体や近隣の方が管理に参加できる仕組みがほしい。